

■ お手入れ方法

間違っただお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

ボード本体、リーシュ

- 保管する前に真水でボードを洗い流し、タオルなどで水気を拭き取るか、干して乾かしてください。
- 本製品の汚れは、柔らかいスポンジやブラシ等で水洗いします。スチールたわし等は本製品が傷つきますので使用しないでください。またシンナー等の溶剤は本製品を傷めますので使用しないでください。洗浄後は十分に乾燥させてから収納してください。乾燥が不十分な場合はカビが発生する恐れがあります。

パドル

- ご使用後はパドルを分割し、汚れをよく落とし、真水で洗って乾燥させてください。
- パドルを海水で使用し長期間組み立てたままにしておくとう塩分が結晶化してジョイント部分が固着する恐れがありますので、海での使用後はパドル全体を真水で十分に洗い、塩分を取り除いてください。
- パドルを繰り返し使用していくとジョイント部分が硬くなることがあります。その際は市販のシリコンスプレーをジョイント部分のみに塗布してください。

■ 保管方法

- 直射日光の当たらない、風通しの良いところで保管してください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万が一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違っただお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品番	1845561	1845562
品名	ジェティー9'	ジェティー11'
本体容量	138L	214L
本体サイズ	274x71x10.8cm	335x81x12cm
本体重量	8.1kg	12kg
最大積載量	88.4kg	136kg

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。



共通取扱説明書

ジェティー シリーズ

Jetty Series

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

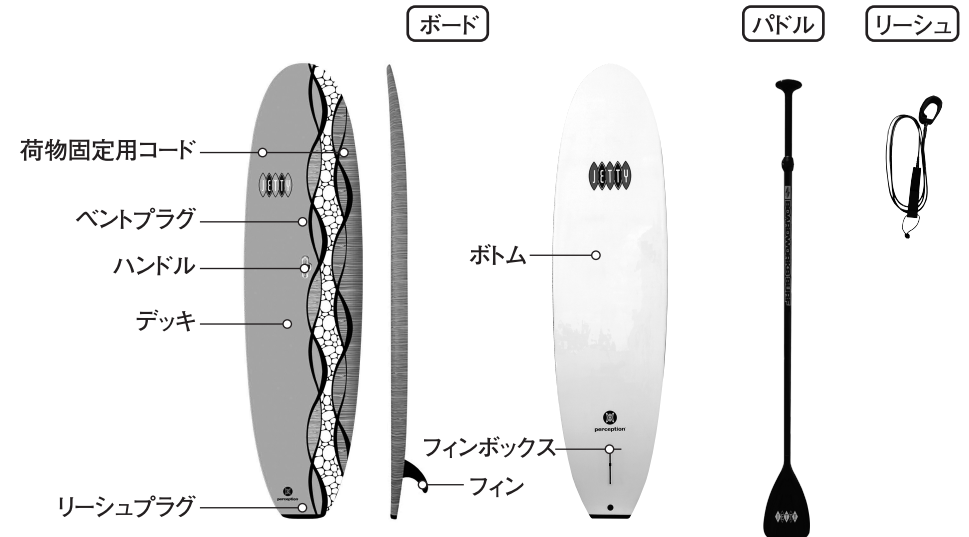
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものです。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品はスタンドアップパドル（SUP）の楽しさを体験するために必要な物がセットになっています。本製品にはボードと長さ調節が可能なパドルとフィンとリーシュがセットになっています。

■ 各部の名称



*写真はジェティー11'です。

■ 安全上の注意 必ずお読みください

保護者の方へ

- お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子さまが理解できるようにご説明ください。

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- スタンドアップパドルボードは、場合によっては使用者や周囲の人を危険に陥れたり、死傷事故を誘発する可能性のあるスポーツです。本製品またはそれに係わる製品を使用する方は、傷害を負ったり、死亡する場合もあり得ることを理解しておかなければなりません。また、事故を防止するためにも、本製品を使用する前には必ず本説明書を熟読し、その指示に従ってください。
- 本製品は製品の特性上、本体に強い負担がかかるような激しい使用方法には適しません。
- 本製品は、鋭利な岩に当たり本体に強い衝撃を与えると破損します。このような行為は絶対にしないでください。
- 風が強かったり波が高いときは使用しないでください。
- 沿岸では、潮の干満や潮流のはやさも十分に考慮してください。湖、大河、沿岸等で使用する際、気象の変化により、思いもよらぬ突風、強風が吹く場合があります。人力に頼っている本製品の特性をよく理解し、無理せず安全にお使いください。
- 飲酒や心身に影響を及ぼす薬品・薬物を使用して本製品を使用しないでください。傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 必ず、ライフジャケット（救命胴衣、フローティングベスト）を着用してください。
- 救急処置法と救急訓練を常に心掛け、それに必要な救急箱・救急道具等を携帯してください。
- 水かさが増している時のような悪条件下では本製品を使用しないでください。
- 自分の能力以上の行動は慎んでください。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 破損している状態では絶対に使用しないでください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 本製品を使用する際に、岩などがあるところではウオータースポーツ用ヘルメット、グローブ、エルボーパッド、ニーパッド、ウオーターシューズなどの保護するものを着用してください。着用しない場合、傷害を負う恐れがあります。
- 安全な場所で操作方法を十分に練習してから使用してください。操作に不慣れだと傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 本製品は穏やかに流れている場所で使用できますが、流れが急な場所では使用しないでください。
- 水深の浅い場所では使用しないでください。フィンが破損する恐れがあります。
- 本製品はレジャー用です。救命ボートとしては使用しないでください。
- 泳げない方は絶対に使用しないでください。
- しけの場合は、水流や渦の発生、傷害物などの危険性が増加します。また、行ったことのないエリアでは必ず経験豊富なガイドと一緒に行動してください。
- 本製品の最大積載量以上で使用しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子さまが理解できるように説明し、使用方法を理解したかどうかを確認のうえ、必ず保護者の監視下でご使用ください。お子さま同士や、一人だけでの使用は絶対にやめください。
- 本製品は、安全が確保された場所で使用してください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。

- 本製品を原動機付きの乗り物で牽引しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の改造はしないでください。乗艇・脱艇の妨げになるような改造・機装・積載をさせてください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品を使用する前に本製品に合わせた講習を受けてください。
- 一人でスタンドアップパドルボードを行わないでください。
- 水温・気温が低い場合は天候に合わせた服装をしてください。身体を濡らしたまま放置した場合、危険な低体温症になる恐れがあります。
- 毎回使用前に本製品を点検し、摩耗や破損の予兆がない事を確認してください。
- 見知らぬ場所、不確かな状況では事前に調査してください。
- 健康に問題のある方は、本製品の使用を始める前に医師にご相談ください。
- 本製品に荷物を積む場合は、艇の安定、操作性が損なわれない程度の量とバランスをよく考えて積んでください。一般的に、静水時にデッキが水没する程積載するのは危険です。おやめください。
- 使用前に必ずベントプラグがしっかりとねじ込まれていることを確認してください。

⚠ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- パドルングの際、フィンや岩や水中の障害物にぶついたり、ボードで乗り上げたりしないように注意してください。ボードに取り付けられた状態のフィンをぶつけると、フィンボックスに深刻な損傷を与える恐れがあります。このような損傷は保証の対象外となります。
- サーフィンのマナーを十分理解している熟練のパドルーでない限り、絶対にサーファーの近くで使用しないでください。長いボードは波の中ではコントロールが難しく、周囲の人に危険を及ぼす恐れがあります。
- リーシュコードは足首に正しく装着してください。リーシュコードを装着することで、落水した際に体とボードをつなぎとめることができます。
- リーシュコードは安全装置や水泳能力の代わりとして機能するものではありません。
- 滑り止めにワックスを使用してください。（毎回の使用毎に塗る必要はありません。）
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。
- フィンを下にして本製品を置かないでください。フィンが破損する恐れがあります。
- ボードとパドルは引きずらず、常に持ち上げて運んでください。
- ボードを車の上や荷台に積んで運ぶ場合は十分注意してください。
- ストラップで強く固定しすぎたり、誤った使用によりボードが損傷する恐れがあります。
- 硬い地面やでこぼこして粗い場所などにボードを落下させたり引きずったり強打させたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる車内、その他の高温になる場所に長時間ボードを放置しないでください。破損の恐れがあります。
- 換気のできない収納袋などに入れないでください。高温になり、ボードが変質する恐れがあります。
- 使用前にフィンが確実に固定されていることを確認してください。
- ボード本体のこすれ、多少のへこみやキズは通常であり、製品の性能には影響をおよぼしません。
- 長時間に渡り太陽光にさらされることでグラフィックが退色していきますが、通常であり、製品の性能には影響をおよぼしません。使用しないときは直射日光を避けて保管してください。

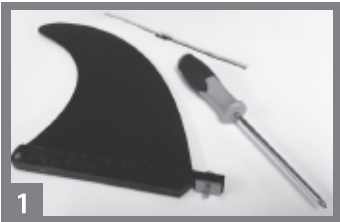
■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。異常が見られた場合は使用しないでください。

- ☐ 本体、パドル、リーシュに破損がないか
- ☐ ベントプラグがしっかりとボード本体にねじ込まれているか

使用方法

ボードの組み立て方法

○フィンの取り付け方法



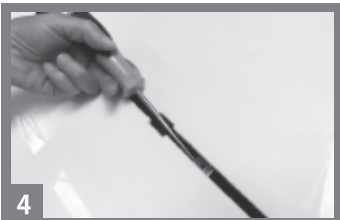
フィン、ボード、プラスドライバー（別売）を用意します。



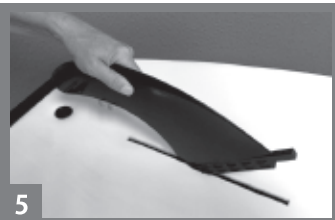
フィンに付いているスチールプレートとネジを取り外します。



フィンボックスの中央の溝にスチールプレートを入れます。



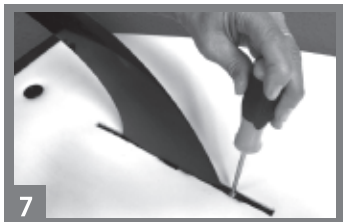
ドライバーの先端でスチールプレートをボードの中心に向かって移動させます。



フィンボックスの溝にフィンを入れます。



フィンのネジ穴と、スチールプレートのネジ穴の位置を合わせます。



ネジでフィンを固定します。

※ネジとナットを紛失しないようにご注意ください。

警告

○絶対にベントプラグを外したり、触れたりしないでください。ボードが損傷する恐れがあります。

ボードは特性上、気温の高いところや気圧の高いところに放置すると、内部の空気が膨張し、放置するとボードが剥離する恐れがあります。それを防ぐために本製品のデッキ部分にはベントプラグが搭載されており、ボード内部で発生した空気を自動的に抜く構造になっています。なお、使用中や使用後にベントプラグから空気が出るのは正常な状態です。

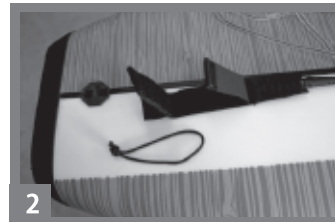


○リーシュの取り付け方法

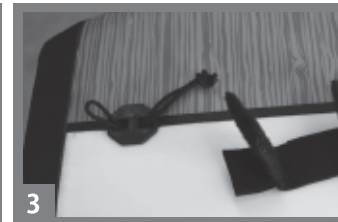
リーシュコードは足首に正しく装着してください。リーシュコードを装着することで、落水した際に体とボードをつなぎとめることができます。



リーシュとボードを用意します。



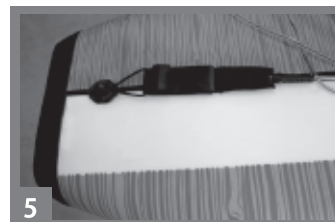
リーシュの紐をリーシュから取り外します。



リーシュプラグにリーシュの紐を通します。



リーシュの紐の片側の輪にもう片側の紐を通してリーシュプラグに固定します。



リーシュ紐の輪の部分にリーシュを取り付け、ベルクロを折り曲げて確実に固定します。

※リーシュコードは安全装置や水泳能力の代わりとして機能するものではありません。

※状況に応じてリーシュの使用の有無を判断してください。

○パドルの長さの調節方法

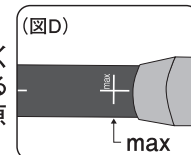
上部と中部の接続部分の長さ調節パーツでパドルの長さを変えることができます。



長さ調節パーツのレバー

注意

調節幅は (max) の表示までの範囲で調節してください。(max) の表示以上に伸ばして使用するとジョイント部に過度の負荷がかかり、破損の原因となります (図D)。



※レバーを締めた際に、ゆるい場合はレバーのネジを締めてください。その際に強く締めすぎると締め具が破損する場合があります。